

## 授業科目

## 臨床医学総論I

担当教員名 追手 魏	対象学年	2	対象学科	臨床
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○		

## 授業の概要

理想的な臨床検査技師、臨床工学士になるためには、臨床検査業務、医療機器使用業務を実行するだけでなく、それらの意義を十分理解する必要がある。そのために上述の概要に記した修学が必須である。具体的には、

1. 各種疾患の場となる各臓器・器官の解剖学的特徴を考慮して疾患の成り立ちを説明する。
2. 各種疾患の場となる各臓器・器官の機能学的特徴を考慮して疾患の成り立ちを説明する。

## 授業の目的

疾患の成り立ち、各種疾患の病態、特徴について基礎的知識を習得する。

## 学習目標

1. 各種疾患の場となる各臓器・器官の解剖学的特徴を考慮して疾患の成り立ちを説明できる。
2. 各種疾患の場となる各臓器・器官の機能学的特徴を考慮して疾患の成り立ちを説明できる。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	概論（病気の原因、症状、その他）	講義	追手 魏
2	心臓・循環器疾患の概要	講義	追手 魏
3	呼吸器疾患の概要	講義	追手 魏
4	消化器疾患の概要	講義	追手 魏
5	肝・胆道・膵疾患の概要	講義	追手 魏
6	感染症の概要	講義	追手 魏
7	AIDS	講義	追手 魏
8	M蛋白血症	講義	追手 魏
9	血液疾患の概要	講義	追手 魏
10	内分泌疾患の概要	講義	追手 魏
11	腎・泌尿器器疾患の概要	講義	追手 魏
12	女性生殖器疾患の概要	講義	追手 魏
13	脳神経疾患の概要	講義	追手 魏
14	運動器疾患の概要	講義	追手 魏
15	アレルギー性疾患、膠原病、免疫不全症	講義	追手 魏

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	臨床医学総論・臨床検査医学総論	奈良 信雄	医歯薬出版	2010年	5,400円＋税	
参考書	からだの構造と機能	A. シェフラー、S. シュミット	西村書店	1997年	4,800円＋税	
	はじめの一歩のイラスト生理学	照井直人	羊土社	2012年	3,500円	
	健康と病気のしくみがわかる解剖生理学	島田達生、小林邦彦、渡辺皓	西村書店	2000年	5,500円	
その他の資料						

## 評価方法

定期試験(100%)

## 履修上の留意点

教科書を用いて、そこに記載されている重要な項目、及び記載されていない重要な追加項目（授業時に筆記させるか追加資料）の知識を正確に理解する。

かつ基本的な用語を指示し、それらを確実に記録する。

参考書は本教科以外にも解剖、生理学の参考書としても役に立つ内容が豊富なので、購入することを勧める。ただし、図書館に配備してあるので利用して下さい。

## オフィスアワー・連絡先

毎週月曜日 13:00~15:00 追手研究室 (N501)

連絡先: 電話 025-257-4401 (内線) 1701 e-mail: oite@nuhw.ac.jp